第 50 回数理社会学会大会プログラム

日時：2010 年 9 月 10 日(金)～9 月 11 日(土)
会場：獨協大学　(天野貞祐記念館)
大会委員長：　藤山英樹（獨協大学）

大会参加費は以下のとおりです.

参加費：	**一般（会員）**	3,000 **円**	**学生・院生（会員）**	2,500 **円**
	一般（非会員）	3,500 **円**	**学生・院生（非会員）**	3,000 **円**
懇親会費：	**一般**	4,500 **円**	**学生・院生**	3,500 **円**

なお，不明な点については下記へお問い合わせください.

大会事務局：〒340-0042　**埼玉県草加市学園町** 1-1
獨協大学経済学部　藤山英樹研究室気付
E-mail：fujiyama@dokkyo.ac.jp　TEL：048-943-1057 (直通)　FAX：048-943-1057

【9 月 9 日 ㈭】

14：00 ～ 16：00　**編集委員会　（中央棟 3 階，第 1 会議室）**
16：00 ～ 19：00　**理事会　　（中央棟 3 階，第 1 会議室）**

【9 月 10 日 ㈮】

9：00　**開場・受付開始**
9：25　**開会**　　大会委員長　藤山英樹（獨協大学）　**天野貞祐記念館 207**

午前の部

【第 1 部会】秩序へのアプローチ（9：30-10：30）　**天野貞祐記念館 207**

司会：堀内史朗（明治大学）

1. 「2：6：2 の法則」に関する一考察 －マルチエージェント・シミュレーションによる検討－
柿沼英樹（青山学院大学大学院）　20+10=30 分
2. 社会的ジレンマ問題としての環境問題と集団選択
石田葉月（福島大学）　20+10=30 分

＊＊＊＊＊　コーヒーブレイク　＊＊＊＊＊

【第 2-1 部会】ゲーム理論の応用（10：40-12：10）　**天野貞祐記念館 207**

司会：石田淳（関西学院大学）

1. ネットワーク外部性があるサービスの普及メカニズム
○七條達弘（大阪府立大学）
福田恵美子（防衛大学校）　20+10=30 分
2. 分業ネットワークのゲーム理論的定式化
武藤正義（芝浦工業大学）　20+10=30 分

3. ナッシュ要求ゲームを拡張した D-I ゲームとその構造の分析

○小島和晃（名古屋大学）

有田隆也（名古屋大学）　20+10=30 分

【第 2-2 部会】集まりの構造（10：40-12：10）　天野貞祐記念館 206

司会：石黒格（日本女子大学）

1. 同類結合に対する都市効果の検討
—エゴセントリック・ネットワークデータに対するマルチレベル分析の適用—

赤枝尚樹（大阪大学）　20+10=30 分

2. 日本社会学の専門分化と下位分野間の距離

太郎丸博（京都大学）　20+10=30 分

3. 温泉地内のネットワーク上の位置と旅館経営

金井雅之（専修大学）　20+10=30 分

＊＊＊＊＊ 12：10-13：10 昼食 ＊＊＊＊＊

午後の部

【第 3 部会（ポスター）】萌芽的セッション（13：10-14：25）　天野貞祐記念館セミナースペース

1. 健康関連理由による離職・転職：2005 年 SSM 調査データを用いた分析

神林博史（東北学院大学）

2. 授業アンケートのテキストマイニング——概念ネットワークによる可視化技法

○鈴木努（東京工業大学）

川本思心（東京工業大学）

西條美紀（東京工業大学）

E 3. Family, Labor Market and Dynamics of Self-Employment:
Gender Differentials in Entry into Self-Employment in Japan, Korea and Taiwan

竹ノ下弘久（静岡大学）

4. ダイアド集積型家族調査を用いた世代間関係の分析
— 全国家族調査 NFRJ へのマルチレベル・モデリングの適用 —

保田時男（大阪商業大学）

【第 4-1 部会】階層と不平等の理論（14:30-16:00）　天野貞祐記念館 207

司会：太郎丸博（京都大学）

1. 平等と排除のジレンマ：ネットワーク上でのマッチングによる不平等の生成メカニズム

○関口卓也(東京工業大学大学院)

瀧川裕貴(総合研究大学院大学)　20+10=30 分

2. 教育達成における階層間格差の分布関数モデル——IEO モデルと RRA モデルの統合と一般化

浜田宏（東北大学）　20+10=30 分

3. 階層意識の多次元的構成——階層構造・時間・空間

数土直紀（学習院大学）　20+10=30 分

【第 4-2 部会】ネットワークの理論と実証（14:30-16:00） **天野貞祐記念館 206**

司会：菅野剛（日本大学）

1. 評判生成規範の寛容性とネットワークサイズ；
評判による「厳しい」選別と豊かな社会関係資本は両立するか
○鈴木貴久(総合大学院大学)
小林哲郎(国立情報学研究所) 20+10=30 分

2. 局所化するインターネット・パラドクス
林真広（大阪大学大学院） 20+10=30 分

3. ソーシャルネットワーク上の情報伝播における人の特性とその行動
―社会実験とアンケートの比較による分析―
○高田善規（京都大学）
新熊亮一（京都大学）
高橋達郎（京都大学） 20+10=30 分

＊＊＊＊＊　コーヒーブレイク　＊＊＊＊＊

【第 5 部会】第 8 回数理社会学会賞　授賞式・受賞講演（16:10-17:10）

天野貞祐記念館 207

【総 会】 17:10-18:00 **天野貞祐記念館 207**

【懇親会】18:20- **中央棟 10 階ホール**

【9 月 11 日㈯】

9:00 **開場**

午前の部

【第 6 部会】Agent-based Simulation（9：30-10：30） **天野貞祐記念館 207**

司会：中井豊（芝浦工業大学）

E 1. Trust, Cooperation, and Market Dynamics
Jae-Woo Kim
The Center for the Study of Social Stratification and Inequality
20+10=30 分

2. 多文化が保たれるメカニズム：調整ゲームＡＢＭによる分析
堀内史朗（明治大学） 20+10=30 分

＊＊＊＊＊　コーヒーブレイク　＊＊＊＊＊

【第 7-1 部会】学説・理論の検討（10：40-12：10） **天野貞祐記念館 207**

司会：都築一治（流通経済大学）

1. 社会学は科学の枠内にとどまれるか：吉田理論の問いかけること
志田基与師（横浜国立大学） 20+10=30 分

2. 『集合的選択と社会的厚生』の「抽象的な母国」について
——価値自由とリベラル・パラドクスの議論からの一考察
岩井淳（群馬大学）　20+10=30 分

3. 存在論としての秩序問題——相対化の運動にただ寄り添うということ
竹之内大輔（東京工業大学）　20+10=30 分

【第 7-2 部会】仕事と社会参加（10：40-12：10）　天野貞祐記念館 206

司会：豊島慎一郎（大分大学）

1. フリーライダーとワークライフバランス—JGSS-2009 ライフコース調査の分析—
小林盾（成蹊大学）　20+10=30 分

2. 一般市民の社会運動観—日本人はなぜ運動に参加しないのか—
山本英弘（山形大学）　20+10=30 分

3. 職業実践による向社会的行動の促進
田靡裕祐（大阪大学大学院）　20+10=30 分

＊＊＊＊＊ 12：10-13：00 昼食 ＊＊＊＊＊

午後の部

【第 8 部会】50 **回大会記念シンポジウム（13：00-15：30）　天野貞祐記念館 207**

社会学における数理社会学：その有効性の検証

司会：浜田宏（東北大学）

1. 数理社会学は社会学的研究に役立つのか？
佐藤嘉倫（東北大学）

2. 数理社会学と経済学
七條達弘（大阪府立大学）

3. 構造的エッセンスの学としての数理社会学
盛山和夫（東京大学）

コメンテーター：今田高俊（東京工業大学）
与謝野有紀（関西大学）

15：30　**閉会**　大会委員長：藤山英樹（獨協大学）　**天野貞祐記念館 207**

(備考)

1. ○印は発表者（登壇者）を示します．The symbol E stands for English presentation. E マークは英語での報告を表します.
2. 報告者名の後に発表・討論時間を示しています．たとえば「20+10=30 分」は，発表 20 分，討論 10 分 で合計 30 分であることをあらわします.
3. 「抜き刷り交換コーナー」を設けます．これまでに書かれた論文・報告書・マニュアル等で配布できるものがあればお寄せください．印刷物だけでなく，自作のコンピュータ・ソフトウェアなどもどうぞ． 事前にお送りいただいても結構です.「交換用抜き刷り」と表記して大会事務局宛にお送り下さい.